

大沼由紀舞踊公演

Esponánea V

「フラメンコ」、自然発生的な

Perenne

— 悠 久 —

Al baile (舞) Yuki Onuma (大沼由紀)

Al cante (歌) Mateo Soleá (マテオ・ソレー)

Manuel de la Malena (マヌエル・デ・ラ・メレーナ)

Al Toque (ギター) Malena Hijo (マレーナ・イホ)

Makoto Saito (斎藤誠)

A las palmas (パルマ) Ale de Gitanería (アレ・デ・ギタネリーア)

Javi Peña (ハビ・ペーニャ)

[日時] 2018年

11月2日(金)

開場 19:00

開演 19:30

[場所] なかのZEROホール

[料金] S席 10,000円

A席 8,500円

協賛: Senovilla セノビージャ・ハボン

後援: anif 日本フラメンコ協会

セルバンテス文化センター東京

セルバンテス文化センター東京

Cooperación Española

スペイン大使館

Embajada de España

福島民報社

Photo: 上河邊敦

大沼由紀舞踊公演

Espontánea V

—フラメンコ、自然発生的な—

Perenne

—悠久—

マテオ・ソレア Mateo Soleá

ヘレスの名門ソト家に生まれる。18歳でギター界の重鎮マヌエル・オラオの一員としてデビュー後、マドリッドのタブラオで活躍。マヌエラ・カラスコ、ラ・チャナ、アナ・パリージャ等の偉大な踊り手達の伴唱を務める。名盤「ヌエバ・フロンテラ・デル・カンテ・デ・ヘレス」において、ヘレス伝統のシグリージャを聴かせて愛好家達を唸らせた。古いカンテに造詣が深く、ヘレスの伝統を守りながらカンテ・ホンド(奥深い歌)を丁寧に味わい深く表現できる、稀有なアーティスト。現在はソリストとしてリサイタル、フェスティバルに出演し、最後の重鎮の一人として活躍している。
【受賞歴】 Premio a la mejor Siquiriya / Primer premio a la bulería - Feria de Jerez / Primer premio en San Fernando / Primer premio de la Soleá de Alcalá



マヌエル・デ・ラ・マレナ Manuel de la Malena

1958年ヘレス・デ・ラ・フロンテラ生まれ。有名なラ・マレーナを祖母に、ロス・ネグロス・デ・ロンダを祖先に持つフラメンコの名門ファミリー出身。12歳の時、マイレーナ・デル・アルコルのカンテ・コンクールで優勝。アントニオ・エル・ビバ、ラ・タティ、メルチュ・エスメラルダ、エル・グイート、マノレーテ等、数々の著名な舞踊家と共演を重ねる。踊りを支える貴重な歌い手として、スペインと日本を拠点に活躍中。

マレナ・イホ Malena Hijo

著名な歌い手、アントニオ・デ・ラ・マレーナの息子として、幼少の頃より父の伴奏を務める。カンテ、踊りの伴奏に定評があり、ヘレスの注目の若手ギタリストとして、多くの歌い手、舞踊家と共演している。またフラメンケリアの一員としてアンダルシア地方を中心に巡演。日本には数十回来日している。

斎藤誠 Makoto Saito

13歳でエレキギターを始め、バンド活動を開始。1987年アメリカ留学後、フラメンコギターに転向。1993年より渡西を重ね、ヒターノ(ジプシー)のアーティスト達との交流を深め、幾多のフィエスタに参加。カルフォルニア州各地で活動後、帰国。現在は踊り伴奏を中心に活動中。

アレ・デ・ヒタネリア Ale de Gitanería

El canijo de Jerez, El Barrio, Los Makarines などの著名バンドのパーカッショニストとして、スペイン全土、ヨーロッパなどを巡業し第一線で活躍中。その類まれなるリズム感でパーカッショニストとしても活動しており、パルマの奏者としても、マリア・デル・マル・モレノ、アントニオ・レイ、ロス・チェロキーなどの著名な舞踊家、ギタリスト、歌い手と共演している。日本初来日。

ハビ・ペーニャ Javi Peña

フラメンコの歌い手、パルマ奏者として、マリア・デル・マル・モレノ、メルセデス・ルイス、ホアキン・グリロなどのトップアーティストの舞踊団で活躍中。またフラメンケリアの一員としてアンダルシア地方を中心に巡演。日本初来日。



スペイン・アンダルシア地方ヘレス・デ・ラ・フロンテラから、選りすぐりの名門ヒターノ(ジプシー)を迎える、エスポンタネアシリーズ第5弾!

名門ソト家から、重鎮マテオ・ソレアが満を持して登場。
マレナ家のマヌエル・デ・ラ・マレナとマレナ・イホが協を固め、
初来日のアレとハビのパルマが、強烈な一体感を作る。

このメンバーの中、その時その瞬間に生まれる真実を、踊る。



大沼由紀 Yuki Onuma

日本大学芸術学部卒業後、山川三太率いる銀テント「究竟頂」に入団。退団後アスベスト館にて暗黒舞踏創始者・土方巽の教えるを受ける。その後フラメンコに出会い佐藤佑子に師事。1992年渡西し、マドリッド、セビージャ、ヘレス・デ・ラ・フロンテラにて約2年半研鑽を積む。帰国後1999年東京・中野にエストゥディオプレーニャを設立。ヘレス・デ・ラ・フロンテラより選りすぐりの名門ジプシーを招聘し、即興性に満ちたフラメンコを舞台上で展開する「Espontánea ~フラメンコ、自然発生的な~」は代表作。2016年の「EspontáneaIV」にて文化庁芸術祭舞踊部門新人賞受賞。2017年2月ヘレス・デ・ラ・フロンテラにてソロ公演。また、鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団作品「infinito ~無限~」に「港に着いたくろんぼ」に客演、重要な役どころを演じ、新境地を開く。

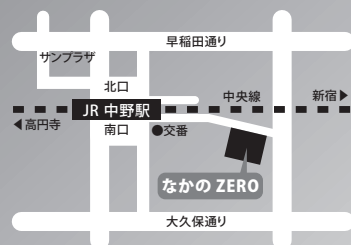
振付・構成：大沼由紀
舞台監督：やまだてるお(有)モモブランニング
音響：山本祐介(株)共立
照明：井上正美(株)エクサート松崎
写真：川島浩之
衣装：小高光江
宣伝美術：秋山薫子
制作：塩川千尋
演出協力：佐藤浩希
招聘協力：(株)アルティソレラ
主催：プレーニャ

2018年11月2日(金)

開場19:00 開演19:30

[場所] なかのZERO小ホール

[料金] 全席指定 S席10,000円 A席8,500円



[チケット発売日] 8月8日午前8時より

[申込・お問合せ]

*HPからお申込みいただけますと、座席をお選びいただけます
<http://yuki-onuma.com/>

*メール、FAXでもお申込みいただけます(座席はお選びいただけません)
2018.11.2.espontanea5@gmail.com
03-3319-2280 (FAX・留守番電話対応)

協賛：セノビージャ・ハボン

後援：日本フラメンコ協会 セルバンテス文化センター東京 スペイン大使館 Embajada de España 福島民報社